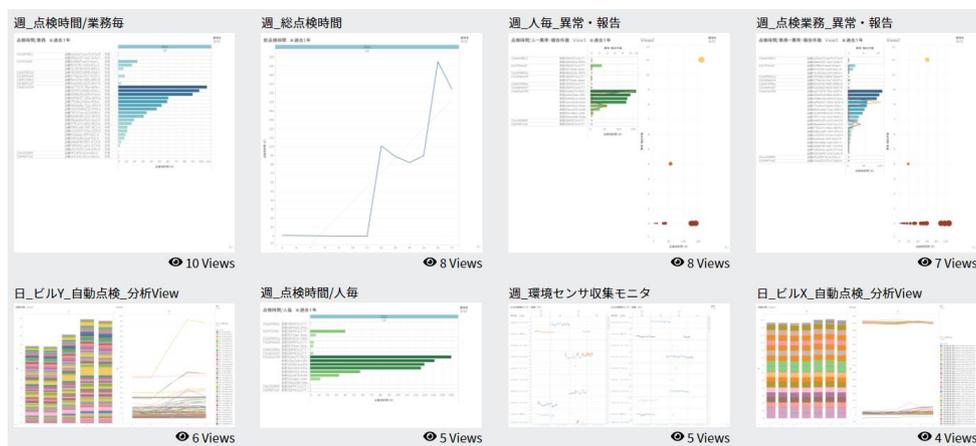


デジタル化でビル運営を進化させる「Facility Log®」を提供開始 ～設備点検の経験値をデータ化、分析・活用し施設の資産価値向上に貢献～

オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：細井俊夫、以下、OSS）は、施設の点検・監視業務の効率化や設備状態の可視化、データ分析によるビル運営のアップデートを実現するデータ活用プラットフォーム「Facility Log」のサービス提供を2021年3月25日に開始します。



「Facility Log」管理・分析画面イメージ

近年、人手不足を背景に、オフィスビルや商業施設など、建物の点検・管理業務の効率化が課題となっています。こうした点検作業においては、紙ベースで点検結果を管理することが常態化しており、転記や清書によるロスが発生しています。また、ビル運営の効率化に向けて、点検結果のデータ化や、データ活用のニーズが高まっています。

そこで OSS は、「Facility Log」を提供し、スマートデバイスや各種 IoT センサを活用することで、日々の点検結果や設備の異常時における対応状況のデータ化、可視化を実現します。また、データを既存の中央監視装置と接続することで、必要なデータを取り込み活用することを可能にし、例えば、運転実績に基づいた最適な設備更新の提案などにより、施設のライフサイクルコスト低減や資産価値向上に貢献します。

「Facility Log」は、相鉄グループでビルメンテナンス業などを行う相鉄企業株式会社（本社：横浜市西区、取締役社長：佐武宏、以下、相鉄企業）と OSS がパートナーシップを組み、約 2 年にわたる検討期間を経て、現場で設備管理を行う作業員や管理者の視点でユーザビリティを追求したシステムです。ユーザーによる設備点検のしきい値設定や点検履歴の閲覧、点検実施時コメントの参照機能により、メンテナンス会社の知見をダイレクトに反映させるとともに、経験の多寡を問わず点検や報告内容の品質を高めることが可能になります。また、最適作業をパターン化することで、短期間で作業レベルの向上や均質化を実現します。

2020 年 11 月より、本ソリューションを活用した実証実験を相鉄企業が管理する複数施設で実施し、各種点検業務において、約 20～40%^{※1}の工数削減を達成しました。OSS は、ビルオーナーや管理会社に向けて本ソリューションを提供し、点検、監視業務の効率化と施設運営の効率化による、施設の資産価値向上に貢献してまいります。

OSS は、2021 年 3 月より、相鉄企業が管理する 9 施設に本ソリューションを提供し、以降は同社管理物件で 100 施設以上への導入、さらに、OSS 全体として 2025 年度には 1,500 施設での導入を目指します。

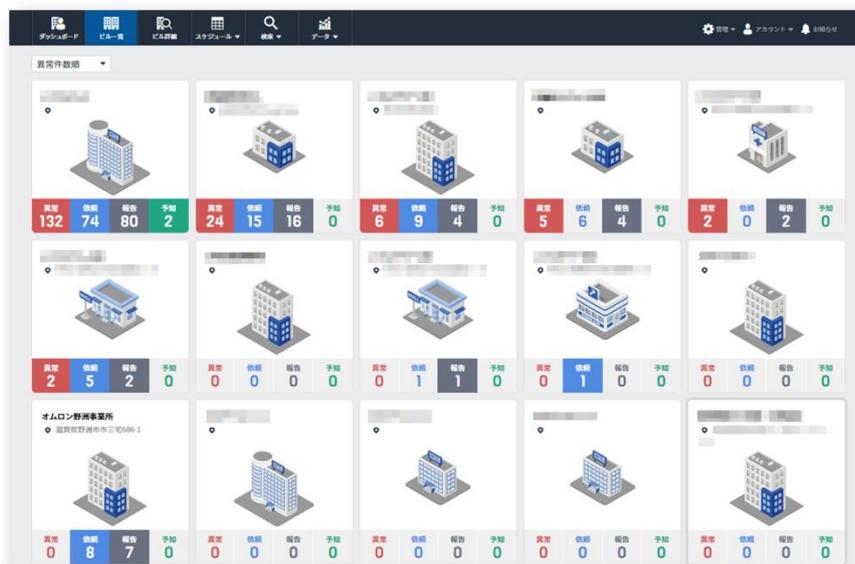
また、今後は、複数施設を統合して管理できる「群監視」や、蓄積した設備情報・点検情報をベースにした「設備の予防保全」や「エネルギー効率化」、「最適人員配置」など新たなサービスを随時展開します。清掃サービスなど各種サービスやクラウドとの連携を通じて幅広いサービスを提供してまいります。

※1 実証実験での実測、ならびに各種展開を想定した評価の合算値であり、建物規模、用途等によって削減効果は変動します。



「Facility Log」サービスロゴ

スマートデバイス 表示画面イメージ



「Facility Log」管理画面イメージ

オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社について

オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社は、これまで独自のオートメーション技術により、自動改札機などの駅務自動化システムをはじめ、世界初・日本初の社会公共システムを数多く生み出してきました。これからも労働力不足やエネルギー、レジリエントなどの社会課題をいち早く捉え、IoT・AI・ロボティクスなどの最先端技術、ソフトウェア、運用・メンテナンスのトータルサービスでソリューションを構築し、安心・安全・快適な社会づくりに貢献してまいります。

■ 本件に関する報道関係からのお問い合わせ先

オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社
 グループ企画室 経営戦略部
 TEL : 03-6718-3702

■ 事業に関するお問い合わせ先／一般のお客様からのお問い合わせ先

オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社
 社会ソリューション事業本部 事業開発部
 TEL : 03-6718-3730